



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 331-C
2017-2018 JAPAN
ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報

THE LIONS

ECHO

エコー Vol.1
2017.8



国際会長テーマ 2017-2018

WE SERVE



331-C地区ガバナーズローガン 2017-2018

『ウィ・サーブ』新たな一歩に誇りを！ キーワード「道」



2017-2018年度
ライオンズクラブ国際協会

国際会長 ナレシュ・アガワル

国際会長テーマ

WE SERVE



2017-2018年度
ライオンズクラブ国際協会 331-C地区

石岡 憲義 地区ガバナー

ガバナースローガン

『ウィ・サーブ』新たな一歩に誇りを！
キーワード「道」

第100回 シカゴ国際大会 2017年6月30日～7月4日





『ウィ・サーブ』 新たな一步に誇りを！

キーワード「道」

2017-2018年度
ライオンズクラブ国際協会331-C地区 地区ガバナー
L 石 岡 憲 義 (函館臥牛LC)

この度、331-C地区の38代ガバナーに就任致しましたL石岡憲義でございます。

今般、ライオンズクラブ創設100周年を祝う歴史的な国際大会が、2017年6月30日から7月4日に亘り、ライオンズクラブ誕生の地であるアメリカ・イリノイ州シカゴにて開催され、世界中のライオンズが共に祝う中、101代ナレシュ・アガワル国際会長が誕生しました。

その会場に於いて、国際会長が発した「あなた方は、私と共に世界のガバナーとして行動することを誓いますか？」の号令に、世界各国から集結した743名のエレクトと共に、私も右手を掲げ「イエス」の宣言と同時に、本所前地区ガバナーよりエレクトリボンを力強く外して頂き、この時点で正式に331-C地区ガバナーとして就任させていただきました。

皆様からの祝福のお言葉や拍手に期待感を感じると同時に責任の重さを痛感し、身の引き締まる想いがございます。

今期の国際会長にスローガンはございませんが、100年前に、ライオンズクラブの創設者であるメルビンジョーンズがモットーに掲げた「ウィ・サーブ」を、今後3年間ライオンズのテーマとする事に決定いたしました。

国際会長は、「ライオン一人ひとりがそれぞれの立場で役割を果たせば、私達は大きな変化を生むことができます。ただし、全員が参加しなければなりません。それが『パワー・オブ・ウィ:団結の力』なのです。そして、私達が自らをライオンと名付けたのは、『パワー・オブ・アクション:行動の力』を重視したからです」と述べられております。

私も、新たな100年に向かって始めの年である

101年目に、スローガンを『ウィ・サーブ新たな一步に誇りを！』と掲げ、歩み始めました。

私は、今期のガバナー基本方針として、大きく3つの項目に力を注ぎます。

1に、会員増強について

クラブと会員の意識改革が時代変化に対応しなければ増強と会員維持に繋がりません、クラブの活性化。

2に、奉仕活動について

地域社会・国際社会・糖尿病対策など、求められる奉仕に全力で取り組みます、新たなACTに挑戦。

3に、リーダーシップ育成について

クラブ例会の活性化のため、クラブがどのように取り組むかを、キャビネットとクラブが一緒に考えて行きます。

そのためには、クラブとキャビネットの役職は、一年交替が原則であるので、役職の会員には研修会を実施して研鑽を高めて頂きます。

そして、次世代リーダー研修・女性会員及び家族会員の委員会を活発に活動し、若い会員層・女性会員層の研修と増員に力を入れます。

今期キャビネットの組織・構成は、地区ガバナー選出時の様々な状況をご理解して頂いた、第4リジョン1ゾーン・2ゾーンの内12クラブ中11ホストクラブの御協力と、リジョンを超えたクラブ間の温かい御支援の基、構成することができました。

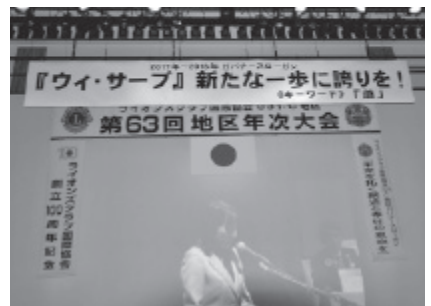
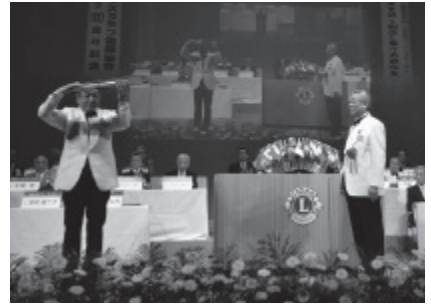
この1年間、キャビネット全員が一丸となり、331-C地区の会員増強による活性化と、求められるアクティビティーを行うライオンズの為、全力投球で努力し参りますので、地区メンバー皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申しあげ、就任の挨拶とさせていただきます。



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区

第63回 地区年次大会

2017年4月29日 室蘭市





ライオンズクラブ創立100周年記念チャレンジ最終章

We Serve

- ・100周年記念期間（2015年7月1日～2018年6月30日）
1億人超の人々に奉仕活動～2億人へ
- ・変化を祝おう→行動から始まる→行動から変化が起こる
- ・新たな1年へ第一歩の道

1. 会員増強について

・ライオンズクラブのモットーは「ウィ・サーブ」である。

同じ志を持つ仲間を一人でも多く招請することがライオンズの高揚につながり、一人より二人、二人より三人と多くの力を結集することにより大きなパワーがクラブに生まれ、それが原動力となって、大きな社会貢献を果たすことができます。これが、我々が取り組む会員増強の真の目的である。今期も努力目標に掲げます。

2. 奉仕活動への参加について

イ. 地域社会への奉仕

地域社会が真に求めているものが何であるか、目で、耳で、足で探し出すことが大事な事で、アクティビティに参加することの喜びは、その奉仕活動の内容によることが多い。相手の立場に立っての、しかも流した汗が報われ共に感動のあるアクティビティに挑戦してみたいと思います。

ロ. 国際社会への奉仕

世界各地に広がっている難民問題・飢餓問題・失明予防問題・地球規模の環境問題・就労児童問題、更には災害による被災者の救済など、どれをとっていても単一クラブが如何に頑張っても成し遂げられないスケールの大きな問題ばかりであります。

このような国境を越えた援助を必要とする対象に対して、ライオンズクラブ国際協会はLCIFを窓口にして救援事業を世界中の各地で実施しています。この事業を世界中のライオンズクラブ会員などが献金という形で支えているものであり、今期もLCIFの理念と仕組みについて一層の理解を深めながら地区をあげて協力していきたい。

この献金運動は、一人20ドルほかに50ドル100ドルで参加する方法、そしてメルビン・ジョーンズフェロー(MJF)1,000ドル献金に参加する方法などがあります。

この運動の主旨をご理解いただき絶大なるご協力をお願い致します。

ハ. 視力保護

ライオンズクラブ奉仕活動の大きな柱の一つに視力があります。今から15年ほど前には多くの会員がアイバンクに登録された記憶がありますが、近年はほとんど視力に対する取組が聞かれません。

「ライオンズとバッジは棺へ、眼球は末代に残す」の心意気で、今期もう一度アイバンクへの登録に取り組みます。

ニ. 糖尿病予防

今、世界で糖尿病および糖尿病予備軍が急増しております。

糖尿病による合併症の恐ろしさ怖さを取り上げ、ライオンズクラブとして何が出来るか、今期は糖尿病委員会を立ち上げ取り組みます。

3. リーダーシップの育成について

・例会への出席

クラブ活動の活性化は、会員の例会への積極的な参加が原点である。

例会に出席することにより、己の知性が磨かれ、友を得るからこそ奉仕活動に参加する喜びも生まれてくる。将来の指導者作りにとっても、例会は欠かせない勉強の場であります。例会は楽しいクラブライフの原点であるだけに、関係役員が協力し合って、出席率が良くなるような魅力ある例会作りに取り組んで欲しい。

例会より二次会の方が楽しいは、控えめにして？

・指導者育成

ライオンズクラブでは、役職は一年交替が原則なだけに指導者育成の成否が、ライオンズクラブ発展のバロメーターになる。そのために、キャビネットと各クラブとのパイプ役となる、ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員がGMT・GLT・FWTコーディネーターと協力して各種研修会を実施して行きたい。

ライオンズクラブ国際協会・331-C地区
函館キャビネット ガバナースローガン (2017年～2018年)

『ウィ・サーブ』 新たな一步に誇りを！

キーワード「道」

時代は変わろうと、世界が変わろうとライオンズの理念である「ウィ・サーブ」の心が変わりは有りません。

101年目、未来に向かって新たな山頂への一步を踏み出しました。

奉仕を通して導く「道」として環境・青少年・飢餓・保健(視力・糖尿病)を柱とした旅の始まりとしました。

ライオンズクラブ国際協会・331-C地区
函館キャビネット シンボルマーク (2017年～2018年)

101年目の新たな年度に、331-C地区の5リジョンを5本の環で表示し、「ウィ・サーブ」の心をつにして函館キャビネットに結集し、新たな奉仕の「道」へと進みます。

北海道331複合地区A・B・CのC地区地域を北海道新幹線使用の常盤(ときわ)グリーン色としました。





役員紹介

一年間宜しくお願い致します



前地区ガバナー 地区名誉顧問会議長
長期計画リサーチ委員会副委員長
L 本 所 光 男 (室蘭東 LC)



キャビネット幹事
100周年記念地区コーディネーター
L 富 山 信 行 (函館東 LC)



長期計画リサーチ委員会委員長
L 佐々木 忠 康 (小樽 LC)



キャビネット会計
L 生 田 豊 (函館海峡 LC)



第1副地区ガバナー
長期計画リサーチ委員会副委員長
L 吉 原 成 昌 (苫小牧ハスカップ LC)



地区GMTコーディネーター
L 渡 部 義 男 (苫小牧中央 LC)



第2副地区ガバナー
長期計画リサーチ委員会副委員長
L 北 島 孝 雄 (木古内・知内 LC)



地区GLTコーディネーター
L 後 藤 彰 (函館北斗 LC)



地区FWTコーディネーター
L 末 永 玲 子 (函館グリーン LC)



第2R・第2Zゾーンチェアパーソン
L 木 村 嘉 広 (小樽うしお LC)



第1R・第1Zゾーンチェアパーソン
L 石 渡 綾 子 (函館すずらん LC)



第3R・第1Zゾーンチェアパーソン
L 大 西 智 (洞爺 LC)



第1R・第2Zゾーンチェアパーソン
L 齊 藤 博 (函館巴 LC)



第3R・第2Zゾーンチェアパーソン
L 田 中 秀 治 (登別 LC)



第2R・第1Zゾーンチェアパーソン
L 小 谷 孝 夫 (黒松内 LC)



第4R・第1Zゾーンチェアパーソン
L 白 石 勝 士 (上磯 LC)



役員紹介

一年間宜しくお願い致します



第4R・第2Zゾーンチェアパーソン
L 阪井 肇 (函館中央 LC)



ライオンズクエスト委員会委員長
L 嘉堂 卓也 (函館臥牛 LC)



第5R・第1Zゾーンチェアパーソン
L 廣島 功 (新冠 LC)



PR・IT委員会委員長
L 清水 真一 (函館臥牛 LC)



第5R・第2Zゾーンチェアパーソン
L 藤澤 廣光 (苫小牧白鳥 LC)



糖尿病・献眼(アイバンク)委員会委員長
L 本間 紀久雄 (上磯 LC)



地区大会・国際大会国際関係委員会委員長
L 阿相 博志 (函館元町 LC)



献血・献腎・保健委員会委員長
L 島村 万貴子 (函館臥牛 LC)



青少年キャンプ交換委員会委員長YCE
L 佐藤 裕史 (木古内・知内 LC)



家族会員・女性会員ライオネスクラブ
エクステンション会員増強維持委員会委員長
L 田口 恵理子 (函館海峡 LC)



青少年指導・薬物乱用防止委員会委員長
L 前田 克俊 (函館中央 LC)



会則委員会委員長
L 西崎 康博 (函館元町 LC)



環境保全・社会福祉委員会委員長
L 石岡 眞喜雄 (森 LC)



LCIF委員会委員長
L 松本 衛 (函館元町 LC)



次世代リーダー研究委員会委員長
L 荒木 保 (函館東 LC)



キャビネット運営委員会委員長
L 吉田 尚平 (函館中央 LC)



次期キャビネット研修会



ライオンズクラブ国際協会 331-C地区 (2017~2018年)

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員・次期地区委員長・副委員長

次期クラブ会長・幹事・次期クラブ会計・クラブ事務局員

研 修 会

日 時: 2017年6月10日 (土)

会 場: 五島軒本店

開会式



地区ガバナー挨拶

L 本所 光男



地区ガバナーエレクト挨拶

L 石岡 憲義

講 演

「働く世代のからだメンテナンス」

函館市保健福祉部健康増進課 保健師 阿部 隆子 先生

「働く世代のからだメンテナンス」と題して、保健師の阿部隆子先生による講演が行われました。スライドを使用して、興味深いデータが紹介されました。

また、健康上の問題という事や、自分の健康寿命を延ばすためにどのようなことが大事なのかなど、非常に参考になるお話が、健康づくりの目標とともに紹介されました。また健康に係わる食生活などの注意点をわかり易く説明され、皆さん真剣に聞き入っていました。

最後はライオンズクラブの皆さんが、会社経営に携わる立場の方が多という配慮から、「社員の健康は重要な経営資源」という、大変参考になる話で締めくくられました。



研修会



ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員研修会
 講師：地区GLTコーディネーター L 後藤 彰
 地区GMTコーディネーター L 渡部 義男
 地区FWTコーディネーター L 末永 玲子



地区委員長・副委員長研修会
 講師：前地区ガバナー L 佐々木 忠康



クラブ会長・幹事研修会
 講師：地区ガバナー L 本所 光男



クラブ会計・クラブ事務局員研修会
 講師：地区PR・IT委員会委員長 L 門脇 宏幸

懇親会



▲120名の参加のもと、盛大に開催されました。



ライオンズクラブ国際協会

(2017/7~2018/6)

ガバナースローガン

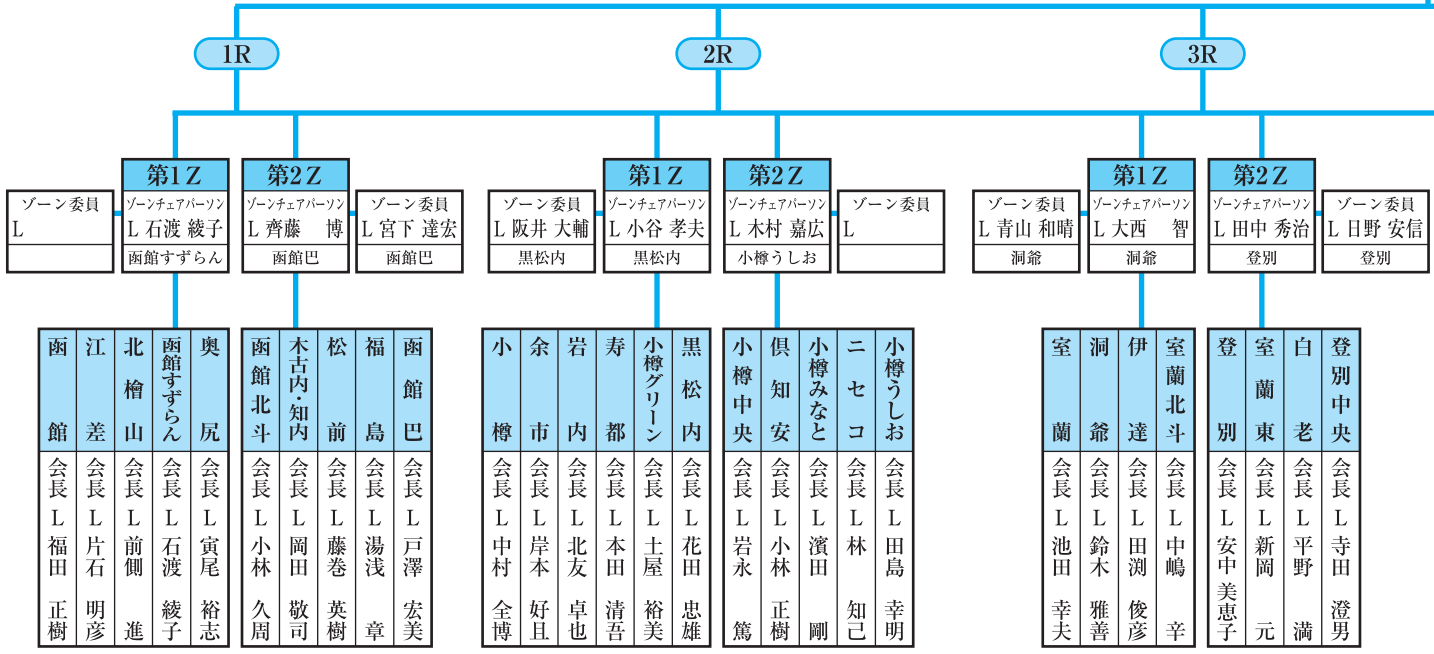
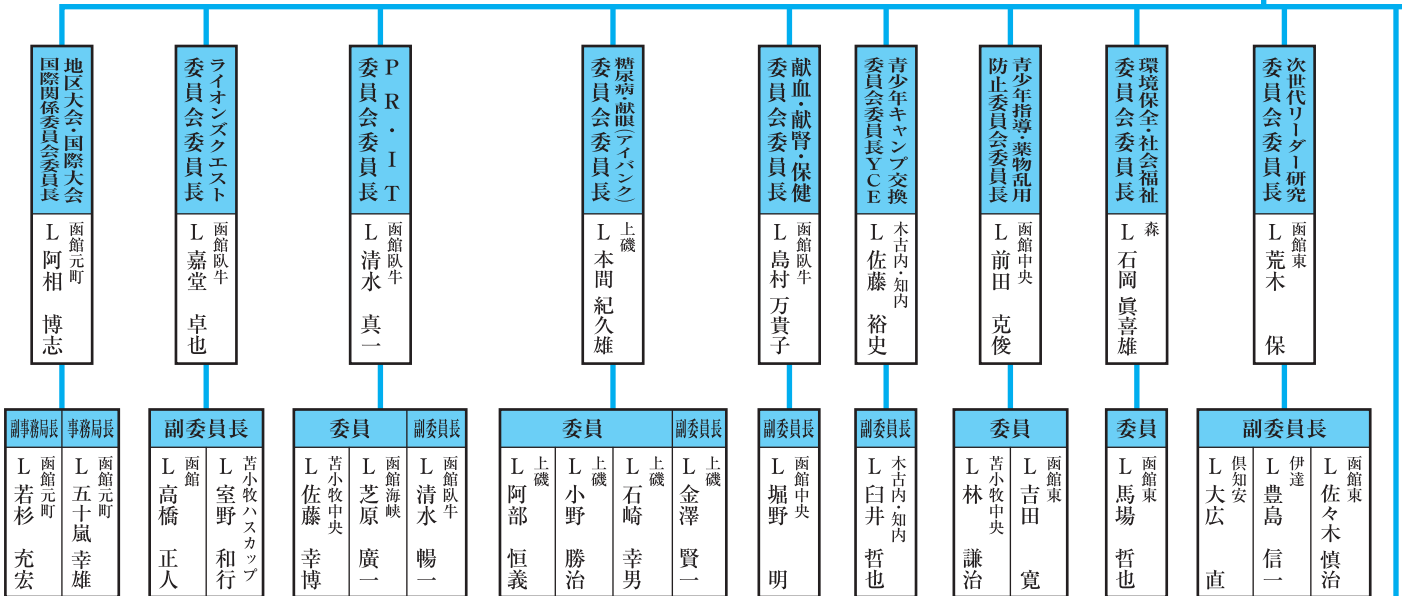
『ウィ・サーブ』
 新たな一步に誇りを!
 ≪キーワード≫ 「道」

前地区ガバナー 地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員会副委員長
L 本所 光男 室蘭東

地区ガバナー LCIF地区コーディネーター
L 石岡 憲義 函館臥牛

地区 会計監査
L 浜津 和二郎 函館海峡
L 村上 幸輝 函館元町

キャビネット幹事 100周年記念地区コーディネーター
L 富山 信行 函館東
キャビネット会計
L 生田 豊 函館海峡



331-C地区 組織表

ライオンズクラブ国際協会
 331-C地区キャビネット事務局
 〒041-0851 函館市本通2丁目16番7号 2階
 TEL(0138)76-8887 FAX(0138)76-7983
 E-mail:m-cab.331-c@ncv.jp

第1副地区ガバナー 長期計画リサーチ委員会副委員長 L 吉原 成昌 苫小牧ハスカップ	第2副地区ガバナー 長期計画リサーチ委員会副委員長 L 北島 孝雄 本古内・知内
--	--

地区GMTコーディネーター L 渡部 義男 苫小牧中央	地区GLTコーディネーター L 後藤 彰 函館北斗	地区FWTコーディネーター L 末永 玲子 函館グリーン
--	--	---

地区名誉顧問会	★地区名誉顧問会議長
	L 本所 光男 (室蘭東)
	★地区名誉顧問
	L 佐々木 忠康 (小樽)
	L 松浦 則雄 (函館北斗)
	L 田中 稔 (苫小牧中央)
L 小野 善男 (函館中央)	

長期計画リサーチ委員会	★長期計画リサーチ委員会委員長
	L 佐々木 忠康 (小樽)
	★長期計画リサーチ委員会副委員長
	L 本所 光男 (室蘭東)
	L 吉原 成昌 (苫小牧ハスカップ)
	L 北島 孝雄 (本古内・知内)
	★長期計画リサーチ委員会委員
	L 松浦 則雄 (函館北斗)
	L 高橋 和雄 (苫小牧)
	L 荒川 隆志 (室蘭東)
L 小野 善男 (函館中央)	
L 藤井 幹久 (室蘭東)	

家族会員女性会員ライオンズ クラブエクステンション 会員増強維持委員会委員長 L 函館海峡 L 田口 恵理子	委員会委員長 L 函館元町 L 西崎 康博	委員会委員長 L 函館元町 L 松本 衛	キャビネット 運営委員会委員長 L 函館中央 L 吉田 尚平												
副委員長 L 函館中央 L 小山 直子	副委員長 L 函館海峽 L 伊藤 昭 L 函館中央 L 中村 清	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">委員</th> <th>副委員長</th> </tr> <tr> <td>L 函館海峽 L 木村 謙一</td> <td>L 砂原 L 大須賀 元美</td> <td>L 函館元町 L 梅谷 雅行</td> <td>L 函館グリーン L 高田 真樹</td> <td>L 八雲 L 村上 敏信</td> <td>L 函館中央 L 嘉堂 卓也</td> </tr> </table>		委員					副委員長	L 函館海峽 L 木村 謙一	L 砂原 L 大須賀 元美	L 函館元町 L 梅谷 雅行	L 函館グリーン L 高田 真樹	L 八雲 L 村上 敏信	L 函館中央 L 嘉堂 卓也
委員					副委員長										
L 函館海峽 L 木村 謙一	L 砂原 L 大須賀 元美	L 函館元町 L 梅谷 雅行	L 函館グリーン L 高田 真樹	L 八雲 L 村上 敏信	L 函館中央 L 嘉堂 卓也										

各ゾーン GLTコーディネーター・YCE担当									
ゾーン 第1R・第1Z	ゾーン 第1R・第2Z	ゾーン 第2R・第1Z	ゾーン 第2R・第2Z	ゾーン 第3R・第1Z	ゾーン 第3R・第2Z	ゾーン 第4R・第1Z	ゾーン 第4R・第2Z	ゾーン 第5R・第1Z	ゾーン 第5R・第2Z
L 函館すずらん L 石渡 綾子	L 函館巴 L 齊藤 博	L 黒松内 L 小谷 孝夫	L 小樽うしお L 木村 嘉広	L 洞爺 L 大西 智	L 登別 L 田中 秀治	L 上磯 L 白石 勝士	L 函館中央 L 阪井 肇	L 新冠 L 廣島 功	L 苫小牧白鳥 L 藤澤 廣光

4R				5R							
ゾーン委員 L	第1Z ゾーンチェアパーソン L 白石 勝士 上磯	第2Z ゾーンチェアパーソン L 阪井 肇 函館中央	ゾーン委員 L 田中 秀範 函館中央	ゾーン委員 L 中山 智仁 新冠	第1Z ゾーンチェアパーソン L 廣島 功 新冠	第2Z ゾーンチェアパーソン L 藤澤 廣光 苫小牧白鳥	ゾーン委員 L 木戸 義光 苫小牧白鳥				
函館東 会長 L 岩崎 義一	函館海峽 会長 L 木村 謙一	上磯 会長 L 鏡谷 朝詩	函館元町 会長 L 井上 誠	函館臥牛 会長 L 佐々木 涉	八雲 会長 L 石原 論	森 会長 L 佐藤 保浩	函館中央 会長 L 横山 定明	鹿部 会長 L 鈴木 昌志	砂原 会長 L 岩井 光雄	函館グリーン 会長 L 片岡 博	函館みなと 会長 L 三品 孝浩
苫小牧 会長 L 橋本 町子	静内 会長 L 大坂 博	門別 会長 L 門別 正	新冠 会長 L 渡辺 英史	苫小牧ハスカップ 会長 L 及川 隆人	鶴川 会長 L 富士 隆久	苫小牧中央 会長 L 今野 隆論	安平 会長 L 阿部 一二	厚真 会長 L 宮下 重雄	苫小牧白鳥 会長 L 下川 原秋雄		

クラブ支部	第1R 第2Z 木古内・知内LC 若獅子会 会長 L 中森 匡治
	第2R 第1Z 黒松内 わかぶな 会長 L 忠鉢 貴之



第1回キャビネット会議

ライオンズクラブ国際協会 331-C地区

第1回キャビネット会議開催

日時 2017年7月15日(土) 14:00~17:00

会場 五島軒 本店

司会 キャビネット運営委員 L 高田 真樹

記録 キャビネット運営委員 L 瀬尾 昌宏 L 木村 謙一



- 1. 開会ゴング 地区ガバナー L 石岡 憲義
- 2. 国旗敬礼
- 3. 黙祷
- 4. 出席者紹介

キャビネット運営委員長 L 吉田 尚平

出席者総数68名中58名 オブザーバー8名 事務局員2名

- 5. 地区ガバナー挨拶・基本方針説明

地区ガバナー L 石岡 憲義

遠方より、この第1回函館キャビネット会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。シカゴで国際会長から、あなたは私の基本方針その他に対して、尽くす事を誓いますか、という言葉を含図にエレクトリボンはずされ、そしてガバナーになってまいりました。今日出席の皆さんは私のガバナー基本方針に沿った行動をとっていただけると確信しております。

私も7月4日シカゴにおきまして、ナレシュ・アガワル国際会長のもとでブルーのエレクトリボンをもとに本所ガバナーに外していただきまして、晴れて331-C地区のガバナーに就任することができました。先月6月26日からシカゴに行き、次の日は国際会長との記念写真、その次の日からの3日間、朝8時から夜5時半まで、缶詰状態でガバナーとしての研修会がございまして、時差との戦いで帰ってくる時には痩せているだろうなと思ったくらい寝不足と戦いながら研修を受けて参りました。そして7月4日の閉会式には晴れてエレクトリボンを外す事が出来、ここにガバナーとして立たせていただいております。これも偏に331-C地区の皆様のご支援のおかげと心より感謝申し上げます。

ご存知のように、諸般の事情によりまして、急遽このガバナーをお引き受けしたわけでございますが、シカゴに行って研修を受けている中でやっぱりガバナーを受けて、このシカゴに来る事が出来たという、その思いがひしひしと胸に迫ってまいりました、辛い事も忘れてこれから、331-C地区の為にいかにやっつけていこうかという思いであります。今回のガバナー研修会は100年目の国際大会でございますが、私の年度は新たな101年目でございます。

このナレシュ・アガワル国際会長はこの101年目の今までに培ってきた諸先輩方には、敬意を表します。しかし、101年目からは今までのライオンズとは違った、本当に行動のある新しいライオンズクラブを作っていく、変えるのはあなた達ですという事を徹底的にたたきこまれてまいりました、確かに色々な面で、先輩ガバナーの100年の功績には敬意を表します。

今期C地区には12名の元ガバナーがいます、名誉顧問会を設置いたしました。1リジョンから1名地区名誉顧問は5名とさせて頂きました、そして長期計画リサーチ委員会も同じ様に1リジョンから1名を原則に、委員会の方を選ばせて頂きました。101年目に何かを起こさなければ変わっていかない、その原則から私はあえて、色々な事に挑戦してみせます。変えていきたいと思えます。そして、各ゾーンチェアパーソン、各コーディネーター、各委員長ともお話しさせて頂く事が出来ました。特に各コーディネーター、委員長につきましては、時間はあまり無かったのですが、シカゴに行く前にほんの短い時間ですが、全委員会の皆様とお話しさせて頂いた事が出来ました。





今日は第1回のキャビネット会議でございます。日にも浅く、何も考えていないという位短期間でこの4月に年次大会で選任されてから、今日まで駆け足でやってきました。今日の資料、その他もよくできたなと思う位、皆さんにお手伝い頂きましてできました。この331地区の中でも、一番早いキャビネット会議です。月にロケットを上げた時、結果はまだわからないと思います。飛んでいるうちに遠隔操作その他で修正しながら目的地に向かっていけるロケットの様に私も今日飛び出しました。これから色々あると思います。皆様の意見を聞きながら少しずつでも修正しながら、最後にはよかったと思える形を次期のガバナーに引継いでいくことが出来ればと思っております。101年目の新たな道に一步を踏み出したことに誇りを感じようという思いから、『「ウィ・サーブ」新たな一步に誇りを』キーワードは「道」とさせて頂きました、そして基本方針は来年の6月30日まで続く100周年記念のチャレンジがあります。これから後1年でなんと2億まで奉仕を続けるというチャレンジであります。そこには変化を求め、思った事を行動に移すそしてそこに生まれ変化を喜び合おうというのが、ガバナーとしての思いであります。その思いから、基本方針を三つに分けました。その一つは会員増強です。どのようにして新たな会員を増やしていくか、その為にはクラブの活性化が必要ではないでしょうか。クラブが疲弊して、3人、5人で例会をやっているクラブもあると聞いております。これで何が出来るのかクラブ全員で例会を考え直して下さい。100年の年に今までの考えは一步おき、新たな考え方を会長にしてほしいのです。どうすれば新しい会員が増えるか、どうすれば皆が動く気になるだろうと、そういう事を一人一人が考え行動をとって頂きたいという思いで、今期も会員増強をしていただきたいと思っております。

次に奉仕活動の参加です。ライオンズクラブとは奉仕を求めるところに、ライオンズクラブがいなければならないというのが、国際会長の思いです。その為にはメンバーが沢山必要です。そしていい奉仕をしていこうという事です。今までの何かあった所にライオンズクラブが行くのではなく、求められた所にライオンズクラブが居るといふ位、人数を増やしていい奉仕をしようという事でございます。今回は特に糖尿病について、世界で糖尿病患者が非常に増えています、セミナーの中でありました、あなたのそばで糖尿病の方はいますか？の問いかけに90%以上がいるという、それだけ身近に蔓延して居る事をご理解頂きまして、私もあえて委員会を設置させて頂きました。

次にリーダーシップの育成です。これは今回会長になった方、またはキャビネットの構成員の皆様のリーダーシップの元に、新しい若い会員の皆様にライオンズクラブを知ってほしい。このキャビネットになってから何人かの方とじっくり話をさせて頂いております中で、キャビネットとクラブの差があります。キャビネットとは何か、自分たちの知らない事をしているのでは、今日はクラブ会長オブザーバーで参加いただいた方の中にキャビネットを経験されている方もおりますが、今一度ライオンズクラブを良くしよう、もっと良いアクトをしようと考えている事を知って頂きたいと思っております。ホストクラブの皆様には、これからも毎回参加して頂き、もう一度ライオンズクラブを知って頂きたく、会議に出てもらっています。どうかこれからも皆さんの力でクラブに戻りましてライオンズクラブにご理解を得られるような行動に励んで頂きたいというのが、私の基本方針でございます。長くなりましたが私の基本方針は以上でございます。

6. 前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶

地区名誉顧問会議長 L 本所 光男

只今の、石岡ガバナーのすばらしい挨拶を賜りまして、わたくしもいよいよガバナーが終わったのだなど、寂しい感じではございました。只今の基本方針を聞きますと、函館ですばらしい改革がなされるのかなと思っております。今日は58名の組織員の皆様は、ガバナーのすばらしい方針を胸に焼き付けたものと思っております。

私も去年、室蘭でキャビネットをさせて頂きました。皆様にはお世話になりました。この場を借りまして、厚く御礼申し上げます。

これからは101年目の国際協会ライオンズクラブ、そして函館キャビネット331-C地区がさらに前進します様、構成員の皆様、組織の皆様、絶大なるご支援を頂きたいと思っております。ゾーンチェアパーソン、委員長の更新などもございますが、この函館キャビネットが実り多い事を祈念申し上げまして挨拶とさせていただきます。

7. 長期計画リサーチ委員会報告

長期計画リサーチ委員会委員長 L 佐々木 忠康

8. 審議事項

9. 報告・確認事項 キャビネット幹事 L 富山 信行

10. 地区コーディネーター活動方針・報告

11. ゾーンチェアパーソン活動方針・報告

12. 各委員会活動方針・報告

13. 質疑応答

14. 閉会ゴング





ガバナー公式訪問・クラブ周年行事予定表

ガバナー公式訪問日程予定表(2017年7月～2018年6月)

R	Z	訪問日	曜日	役員 打ち合わせ	公式訪問	当番クラブ	開催場所	参加クラブ
3	1 2	7月22日	(土)	16:00 ～ 18:30	18:30 ～ 20:30	室蘭	室蘭プリンスホテル 室蘭市中央町1-4-9 TEL 0143-22-5555	室蘭、登別、白老、室蘭北斗 登別中央、洞爺、室蘭東、伊達
5	1 2	7月28日	(金)	16:00 ～ 18:30	18:30 ～ 20:30	厚真	厚真町総合福祉センター 勇払郡厚真町京町165-1 TEL 0145-27-2321	鶴川、安平、厚真 静内、門別、新冠
4	2	8月18日	(金)	16:00 ～ 18:30	18:30 ～ 20:30	森	プラザ武蔵	八雲、森、鹿部、砂原
1	2	8月19日	(土)	16:00 ～ 18:30	18:30 ～ 20:30	木古内・知内	知内町中央公民館	木古内・知内、松前、福島 若獅子会
2	1 2	8月25日	(金)	16:00 ～ 18:30	18:30 ～ 20:30	倶知安	第一会館 倶知安町南3条西2-13 TEL 0120-36-1158	余市、倶知安、ニセコ、岩内 寿都、黒松内、わかぶな
2	1 2	8月26日	(土)	15:30 ～ 18:00	18:00 ～ 20:00	小樽みなと	ニュー三幸 小樽市稲穂1-3-6 TEL 0134-33-3500	小樽、小樽中央、小樽みなと 小樽グリーン、小樽うしお
5	1 2	9月2日	(土)	16:00 ～ 18:30	18:30 ～ 20:30	苫小牧	グランドホテルニュー王子 苫小牧市表町4-3-1 TEL 0144-31-3111	苫小牧、苫小牧ハスカップ 苫小牧白鳥、苫小牧中央 苫小牧LSC
1	1	9月7日	(木)	16:00 ～ 18:30	18:30 ～ 20:30	奥尻	奥尻商工会 奥尻郡奥尻町字奥尻812 TEL 01397-2-3030	江差、奥尻、北檜山
1 4	1 2	9月8日	(金)	15:00 ～ 18:30	18:30 ～ 20:30	函館すずらん 函館東	五島軒 本店 函館市末広町4-5 TEL 0138-23-1106	函館、函館東、函館北斗、函館巴 函館中央、函館海峡、上磯 函館すずらん、函館グリーン 函館元町、函館臥牛、函館みなと

331-C地区内クラブ周年行事予定表

クラブ名	CN	開催月日		開催場所
小樽グリーンLC	50周年	2017年9月1日	(金)	グランドパーク小樽 小樽市築港11-3 TEL 0134-21-3111
小樽LC	60周年	2017年9月9日	(土)	グランドパーク小樽 小樽市築港11-3 TEL 0134-21-3111
松前LC	50周年	2017年9月9日	(土)	松前町民総合センター 松前郡松前町字神明30 TEL 0139-42-3060
室蘭北斗LC	40周年	2017年9月22日	(金)	ホテルサンルート室蘭 室蘭市中島町2-28-6 TEL 0143-43-2333
鶴川LC	50周年	2017年10月9日	(月)	むかわ四季の館 勇払郡むかわ町美幸3-3-1 TEL 0145-42-4171
小樽うしおLC	45周年	2018年4月予定		グランドパーク小樽 小樽市築港11-3 TEL 0134-21-3111
森LC	55周年	2018年5月予定		未定
登別中央LC	35周年	未定		未定

2018年 地区年次大会日変更のお知らせ

地区年次大会の日付が5月19日(土)から5月12日(土)に変更になりました。

函館キャビネット事務局紹介

各ライオンズクラブ、地区組織委員の方々をはじめ多くの方に助けられて運営させて頂いております。

事務局員としての経験が無く、何かとご迷惑おかけしている事が多々あると思います。

早く仕事に慣れ、円滑な事務局運営が出来るよう努力してまいります。

今後とも、ご指導ご協力を頂きますよう、お願い申し上げます。

一年間よろしくお願ひいたします



キャビネット事務局員

左 小林 珠奈子さん 右 山本 敬子さん

編集後記

地区ガバナーL石岡憲義の基本方針をモットーに、忌憚の無い意見交換を重ね、各クラブの皆様方よりご意見や提案を頂戴しつつ見やすいホームページやエコー誌を作成し情報を発信して参りたいと考えております。

各クラブの皆様方には原稿依頼等でご協力を頂かなければなりません。原稿締め切りに関しましては期限厳守でご協力を宜しくお願ひ申し上げます。

不慣れなPR・IT委員会メンバーではありますが、全力で頑張りますので、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

PR・IT委員会 委員長 清水 真一 副委員長 清水 暢一
委員 芝原 廣一 佐藤 幸博

エコー誌投稿のお願い並びに報告締め切り厳守のお願い

各リジョンでエコー誌に掲載するご自慢の写真がありましたらご投稿お願ひいたします。

また、掲載希望の記事・写真・ご意見・ご要望もお待ちしております。アクティビティ報告原稿はエコー誌発行の前月10日で締め切ります。遅れた場合は次号掲載となります。またキャビネット運営委員会とも連携をとり記事内容の充実を図りたいと思います。HPも随時、更新していきますので是非ご覧ください。

PR情報 E-mail : m-cab.331-c@ncv.jp <http://www.lionsclubs-331c.org/>



金森赤レンガ倉庫

金森倉庫群は、初代渡邊熊四郎が1887年(明治20)に開業したのが始まりです。現在の倉庫群は、1907年(明治40)の大火後の、1909年(明治42)に再建されたもので、建物の一部はレストラン、土産品店等に活用され、ウォーターフロントの観光スポットになっています。



THE LIONS

ECHO エコー

LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 331-C 2017-2018 JAPAN
2017年8月発行
ライオンズクラブ国際協会331-C地区会報